

なりすまし詐欺被害認知状況等について

【福島県内 令和3年1～12月】

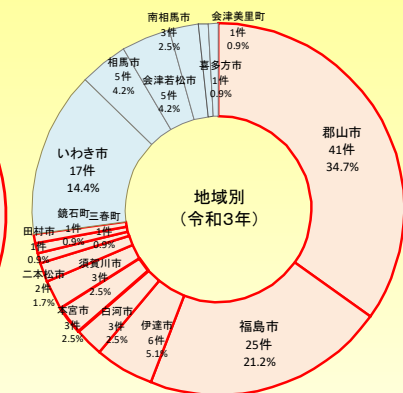
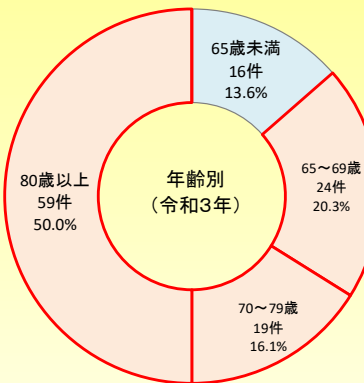
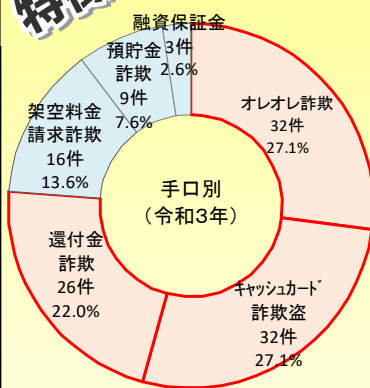
福島県警察本部
生活安全企画課

被害認知状況

2億6,696万円（前年比 - 17件 (-12.6%)、+3,901万円 (+17.1%)）

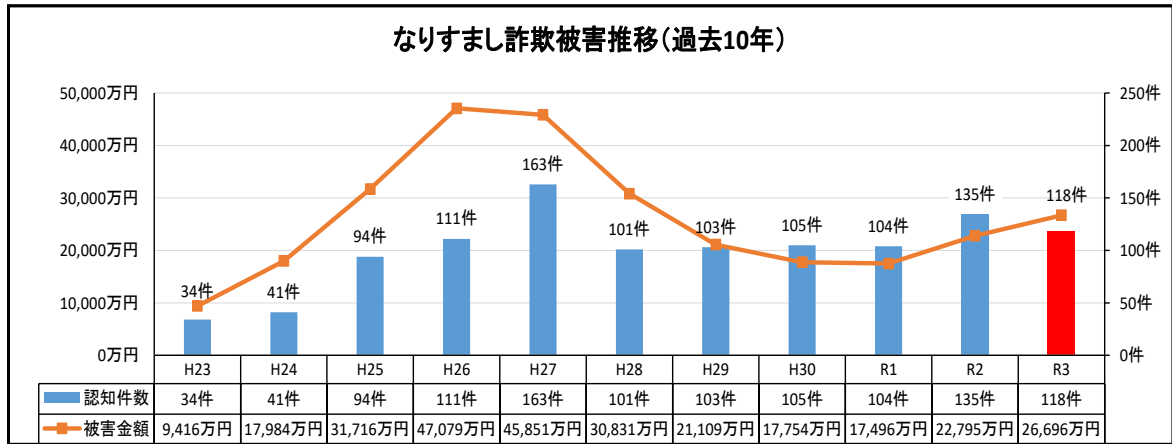
	令和3年		令和2年		比較増減	
	件数	被害金額	件数	被害金額	件数	被害金額
なりすまし詐欺	118	26,696万円	135	22,795万円	-17	+3,901万円
詐欺・恐喝	86	21,951万円	74	14,069万円	+12	+7,882万円
オレオレ詐欺	32	12,081万円	10	2,334万円	+22	+9,747万円
預貯金詐欺	9	800万円	28	3,053万円	-19	-2,253万円
架空料金請求詐欺	16	5,684万円	16	5,659万円	±0	+25万円
融資保証金詐欺	3	968万円	2	47万円	+1	+921万円
金融商品詐欺			1	350万円	-1	-350万円
還付金詐欺	26	2,418万円	16	2,306万円	+10	+112万円
ギャンブル詐欺			1	320万円	-1	-320万円
キャッシュカード詐欺盗	32	4,745万円	61	8,726万円	-29	-3,981万円

特徴



- **手口別**: オレオレ詐欺及びキャッシュカード詐欺盗がそれぞれ**27.1% (32件)**
オレオレ詐欺のうち**93.8% (30件)**が高齢被害者
キャッシュカード詐欺盗のうち**96.9% (31件)**が高齢被害者であり、**81.3% (26件)**が80歳代の被害者
還付金詐欺が22.0% (26件)、そのうち**92.3% (24件)**が60歳代の女性被害
- **年齢別**: **86.4% (102件)**が65歳以上の高齢者被害。
46.6% (55件)が80歳代の被害者であり、年代別被害者で最も多い。
- **地域別**: **72.9% (86件)**が中通りでの被害であり、**66件 (55.9%)**が福島市と郡山市における被害

【年別推移(平成23年～)】



- 認知件数は減少したものの、過去5年では2番目に多い件数。
- 被害金額は2年連続で増加し、平成29年以降最も多い金額。

未然防止認知状況

109件、2,274万円 (前年比+23件(+26.7%)、-791万円(-25.8%))

	令和3年		令和2年		比較増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
未然防止	109	2,274万円	86	3,065万円	+23	-791万円
金融機関	44	1,536万円	19	1,454万円	+25	+82万円
コンビニ	37	375万円	27	428万円	+10	-53万円
その他	28	363万円	40	1,183万円	-12	-820万円

※ その他…家族・親族、警察官等による声掛け阻止

予兆情報認知状況

1,101件 (前年比-733件(-40.0%))

	令和3年	令和2年	比較増減
予兆情報	1,101件	1,834件	-733件
電話	865件	996件	-131件
息子等かたり	203件	85件	+118件
警察官等かたり	340件	602件	-262件
架空料金請求	16件	36件	-20件
還付金	306件	273件	+33件
メル	205件	338件	-133件
はがき・封書	30件	495件	-465件
その他(融資FAX等)	1件	5件	-4件

Topics

被害防止へのご協力を願います。

なりすまし詐欺の被害件数は前年より減少していますが、いまだ**100件を超える被害件数**となっています。

昨年は、高額な詐欺被害が多く発生したこともあり、**被害金額は前年に比べて、約4,000万円の増加**となります。

本年も引き続き、STOP!ATMでの携帯通話運動への取り組みや、高齢者等による高額取引時の通報へのご協力をよろしく願います。